

審 査 基 準

番号	評価項目		評価事項	評価基準等	配点
1	実施体制	事業者及び担当 者が有する実績	事業者及び担当 者の能力の高さ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業者及び主たる担当者が有する過去5年以内の同一、類似業務の実績</li> <li>・配置予定担当者の資格は適切か。</li> </ul>	10
		業務の 工程管理等	実施体制の的確性及 び各業務間の進行連 携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取組体制、担当者の配置は適切か。</li> <li>・業務分担が適切か。</li> <li>・各業務間における連携が図られ、効率的・効果的な進行計画となっているか。</li> </ul>	10
			業務のフォローアッ プ体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本業務に対する会社全体でのフォローアップ体制がとられているか。</li> </ul>	10
小計（1次）					30
2	企画提案 の評価	現状認識	多可町のまちづくり についての現状認識	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多可町のこれまでのまちづくりにおける拠点形成状況を把握しているか。</li> <li>・多可町の厳しい財政状況及び総合計画、総合戦略、公共施設再配置計画等の各種計画を踏まえた現状整理の視点や具体的な手法について提案されているか。</li> </ul>	20
		ニーズ把握	都市づくりに対する 具体的なニーズ把握 の手法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次の2つの項目において計画策定に向けたニーズ把握の具体的な手法について、ターゲット毎の狙いと効果的な手法が提案されているか。</li> <li>①商業、工業などの需要の掘り起こし</li> <li>②住民のまちづくりに対するニーズ（優先事項、各世代別の意識差等について）</li> <li>・継続的なニーズ把握の必要がある項目の考え方と手法について提案されているか。</li> </ul>	20
		計画策定方針を 検討する上での 着目点	町が課題ととらえて いる各テーマに対す る土地利用上の視点 及び具体的アプロ ーチ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全国的な社会情勢及び多可町の現状を整理した上で、町が大きな課題としてとらえている次の各テーマ毎に都市をどう適応させ、住環境に反映させていくかについて、土地利用上の視点及び留意点、その具体的なアプローチについて提案されているか。</li> <li>①賑わいと雇用の創出(商工業の振興)</li> <li>②防災機能の充実</li> <li>③福祉や生涯学習の充実(高齢化社会への対応)</li> <li>④子育て環境の充実</li> <li>・人口推移予測を踏まえ、概ね20年後の都市像に向けた変化状況と各時点における留意点を提案しているか。</li> </ul>	20
		目指すべき都市 像の実現に向け た調整	農業振興地域との調 整	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農業振興地域との整合、調整について、調整項目とその基本的な考え方が次の点について具体的に提案がされているか。</li> <li>①農業振興地域整備計画とのバランスのとれた内容とするための視点及び留意点</li> <li>②調整を行う上で必要となる協議事項と留意点、これを円滑に進める上での留意点や視点</li> </ul>	20
3	プレゼンテーション及びヒア リングの評価	表現（伝達）力、具 体性、取組意欲、コ ミュニケーション力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プレゼンテーションが分かりやすく、説得力があるか。</li> <li>・質問者の意図を速やかに理解し、十分な回答ができているか。</li> <li>・業務に対する取組姿勢が高く、熱意を感じられるか。</li> </ul>	10	
4	見積書	見積金額の積算内容 と金額	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見積の積算内容は適切か。</li> <li>・見積金額と契約上限額の比較</li> </ul>	10	
小計（2次）					100
合計					130

※総得点が同じ点数の場合は、番号2企画提案の評価が高いものから順次上位の順位とする。

※総得点が同じ点数かつ番号2企画提案の評価が同じ場合は見積金額の低いものから順次上位の順位とする。